



森林・林業の再生

高橋 敬 議員

**質問** 「ぐんま緑の県民税」の用途に市町村提案型事業がある。本市の提案事業は。

**農政部長** 農林課では、竹林整備事業として、0.75畝の実施要望をしています。

**質問** 水循環基本法は、水を国民共有の貴重な財産と位置づけ、水循環に関する施策を図ることを求めている。また、8月1日の「水の日」の取り組みは。

**農政部長** 国の水循環基本計画が提示後、施策の検討を図ります。「水の日」は、検討していません。



整備が進む竹林

**質問** 公共建築物木材利用促進法により、木の特性を生かした健康的で温もりのある空間形成のため、公共施設では、積極的に木材の利用を図るものとされている。法律制定前と後における本市の取り組みと、法に基づく木材利用方針の策定は。

**農政部長** 本市では、法制定前から自主的な取り組みとして、また、法制定後は県の方針を参考にその利用に努めています。利用方針の策定は、関係所属と木造公共物の計画を踏まえ研究していきます。

**質問** 木材の安定供給体制を構築するための路網整備の目標値と現在の進捗状況、森林の多面的機能を持続的に発揮させる施策は。

**農政部長** 整備計画は、開設55路線、拡張51路線です。進捗状況は、開設は2路線が完成し、1路線を施工中です。拡張は、4路線が完成し1路線を施工中です。施策としては、平成24年4月に10年間の渋川市森林整備計画を策定し、推進しているところです。



市道の拡幅等の現状と今後は

入内島 英明 議員

**質問** 沼辺一町田線新設道路は、平成26年度末に完成できるのか。

**建設部長** 補助金が付かず平成26年度の事業完了は困難ですが、27年度中の完成を目指します。

**質問** 八木原地区の芝附橋の拡幅工事が予算化された。現状はどこまで進行しているのか。

**建設部長** 一部を除き用地の確保がされたため、今年度から工事の発注を予定しています。

**質問** 中村地区の市道1-3030号線脇の農業用水の暗渠化が地元要望である。対応は。

**建設部長** 道路の安全確保と経済性を考慮し、工法の検討をしていきたい。

**質問** 有馬地区の渋川―高崎バイパス開設に向け、企業団地までの道路拡幅は考えているのか。

**建設部長** 行政界が吉岡町と密接に絡み、市の単独施工は難しい。吉岡町の合意を得て実施したい。

**質問** サントリー南の半田南線の拡幅工事は、吉岡町と共同して県道として、県に要望できないか。

**建設部長** 吉岡町と協力して、渋川市南部地域の発展のため、県道昇格及び県道整備を要望したい。

**地方交付税減額後の方向性は**

**質問** 29億円の交付税が減額になるが対応策はどのように考えるか。

**総務部長** 事業の見直しや職員数の適正管理、支所の効率化を図るほか、歳入確保の施策を進めます。

**坂東橋緑地公園自由広場の拡張は**

**質問** 吉岡町分2畝の拡張は。

**建設部長** 今後も吉岡町と協議を重ねていきます。



坂東橋緑地公園  
自由広場